

# 取り組み方を変える



ず、同じ過ちを繰り返す生徒は、様々な時間を捉える力が不足しているのです。本来は、時間に間に合うよう行動をするはずですが、そのためには「現在の状況を把握して、そこから逆算する力」が必要なのです。例えば、約束の時間に遅れそうなときに、「10分くらい遅れる」と連絡する人は、その力が足りないのでしょう。何から何まで準備をするだけで5分、10分なんてあつという間に過ぎてしまうのに、それを考えられていないわけです。今のはあくまでも時間の感覚

何かを新しく計画して実行するまでには、いくらかの面倒臭さがついてくることが多い。だから、その面倒臭さにやられて結局実行しないことにしたという人も多いのではないかと思う。でも、せつなく何かを新しくやろうとしたのならば、それをやめてしまうのはもったいない。同じような日々を過ごさないようにするには、時々新しいことやつてみると大切だと思う。この夏も、地方の公立高校を巡る予定を立てていたので、スケ

## 編集者の 独り言

「連刻するな」宿題をきいた  
は、生徒たちに発する言葉の  
代表と言つてもよい2つだ  
と思います。どちらも本人の  
心がけ次第で、すぐに正され  
たり、全く正されなかつたり  
することではないでしょう  
か。当教室にも、この2つの  
発言を何度も繰り返しされ  
ている生徒が目立ちます。そ

卷之三

シユールを考えたの  
だが、日程に余裕が  
なかつたために非常  
に無謀なものとなつ  
てしまつた。そのた  
め、気持ち的には『行  
くの面倒くさあ…』

らの面倒臭さが付いて来るだろうが、実際やつてみると、それ以上に得られるものが無いものなのだ。だからやろうと思つたことは途中で止めるのは止

回我慢していた。あそ  
時、お昼過ぎにカレー  
を食べに行つたところ、普段はセットらしくサラダが付いて来るのだが、その日はサラダが付いて来なかつ

## 生徒の珍発言!?

先生「日本海側のお米どころと言えば？」  
生徒A「あ、あの漢字が難しい……あの『潟新』」  
先生「難しい漢字に引っ張られすぎ（笑）」

のマスターが曲者で、汪文を間違えまくる。○○カレー2つと□カレー1つ、御願いします」のように注文するのだが、普通に○○カレー4つですね?「みたいな確認をしてくる。「わざとなの?」と思うくらいなのが、まあ、カレーが旨いので、そこは毎

りがどうござります  
とは言いつつ、内心『そ  
うじやないんだけじ  
なあ…』みたいな（笑）  
ただ、カレーは安定の  
旨さだった。そんなナ  
リッサも、20年ほど前  
に店をたたんでしまっ  
た。まだたまにあの味  
を思い出して、食べな  
くなってしまうは、俺  
だけだろうか…。

イガスの近くに、非常においしいカレー屋さんがあつた。みんなで「オリツサカレー」と呼んでいて、講習中にはよくみんなで食べに行つたものだつた。ただ、ここ

べれればよいと思つて  
いたので「気にしなくて大丈夫です」と伝えておいた。後日、再びカレーを食べに行くとカレーが出る前に大盛りのサラダが出てきた。「先日の分も一緒に(笑)」とマスター。「ま

# カフエ オリツサ

まつて：」とのことだつたが、カレーが食

を出。」などとすると、  
スターが「すみません  
サラダを出し忘れて」

お絵かきを  
Tシャツにできます!  
画伯の新作  
お待ち  
してます

しわく車  
中